

第23回元気ッス！へきなん市民会議 4月会議録

日 時 令和3年4月8日（木）午後7時から午後9時
場 所 談話室2、3
出席者 長谷川、杉浦光、荒井、芝、高橋、棚田、高須、松山、清水、斉木、小澤
河原、小林
事務局 生田、齋藤、板倉、片山

○市民協働部長からの現状説明

コロナウイルスの第4波が現実味を帯びてきており、既に大阪では900人超の感染が確認されるまでに至っている。このような状況を踏まえて、元気ッス！開催について各部の考えを示してもらった。

- ・各部が受け持っている行事については、延期・内容の検討を行っている。
- ・市民の安心安全を優先し、ワクチン接種事業に力を入れており、職員の応援を予定している。
- ・医療機関の安定的な運営を保持する。

○会長からの話

パワーポイントを使って現状を今一度確認。

日本の方針として感染リスクの高まる「5つの場面を避ける」、「3つの密を避ける」。「密」を重ねないようにお願いされているが、できる限り「ゼロ密」を目指すと表現されている。このことから、市民会議としても7月31日の案は、密集が避けられず、断念せざるを得ない。このことから、以下の3つについて、全体で考えていきたい。

- ・通常通りの開催をすることは延期か中止
- ・7月31日は、何かするのか
- ・上の二つ以外の案

○全体の話し合い

延期となる場合、衆議院の任期が10月21日となっており、法律上最大で11月28日まで選挙の可能性がある。衆議院選挙が行われた場合、県議からの選出があった場合、

衆議院選挙後 2 週間後に県議員選挙が行われる。

- ・ 委員からの主な意見

可能であれば通常通りやりたい。

ワクチンがはっきりしない。

冬も以前からやってみたかった。冬の元気ッス！も楽しそう。

7月31日何かやりたい。この日にやっていると知ってもらいたい。

7月31日は、密集も避け公園の音楽やスピーカーを流すなども考えたい。

元気ッス！に対して、改めて市民の声を聴きたい。

○話し合いの結果

- ・ 延期か中止について採決。賛成多数で「延期」とすることとなった。

広報については、締切が翌日の午前中となるため、会長と地域協働課にて調整して内容を決定することを報告した。

⇒時期や規模などは未定とした上で延期と発表することとした。

- ・ 7月31日に何をやれるのかを今後検討していくこととなった。